

『テレメンタリー2024 行き場のない障害者  
～入所施設 定員削減の陰で～』  
ギャラクシー賞  
5月度月間賞を受賞！

ABCテレビが制作したドキュメンタリー『テレメンタリー2024 行き場のない障害者～入所施設 定員削減の陰で～』が、ギャラクシー賞5月度月間賞に選ばれました。

ギャラクシー賞は、日本の放送文化の質的な向上を願い、優秀番組・個人・団体を顕彰するために1963年に創設された賞です。

ギャラクシー賞2024年5月度月間賞

【番組】『テレメンタリー2024 行き場のない障害者～入所施設 定員削減の陰で～』

(ABC テレビ制作、ABC で2024/05/12(日)放送、テレビ朝日は2024/05/11日(土)放送、ほかテレビ朝日系列局で全国放送(放送日時は各局 HP 等参照))

【選評】

「老障介護」という厳しい状況が更に深刻化した、障害者施設へのやむなくの入所対応。

しかし「地域共生の促進」の美名からの強引無体な施設定員の削減で、福祉面での露骨な経済効率化を図り、障害者たちを困難へと追い込む行政の暴挙。

この国の障害者施策が「無策」から積極的「棄民」へシフトしている残酷に愕然とする。



待機者 123 人の中から、山直ホームの『入所施設』に、入所が決まった女性

## 【内容】

大阪府岸和田市の『山直ホーム』。最重度の知的障害者 40 人が暮らす『入所施設』だ。施設は満床で、待機者が 123 人もいる。そのため山直ホームでは、短期入所のベッドを 10 床設け、親の介護が受けられなくなった障害者を、緊急的に受け入れている。10 床のうち4床を長期滞在者が占めている。自宅にも帰れず、入る施設も見つからない人たちだ。山直ホームでの1年間の密着取材で、受け入れ先のない知的障害者の実態と家族の苦悩を描く。

## 【スタッフ】

ナレーション	宮城さつき
撮影	利満正三(朝日放送テレビ)
撮影助手	中西 健(コールツプロダクション)
編集	山本滯奈(アイネックス)
編集効果	今西政之(アイネックス)、垣見悠斗(アイネックス)
音効	前田陽一(BRIO)、植田靖央(BRIO)
ディレクター	西村美智子(朝日放送テレビ)
プロデューサー	西 一樹(朝日放送テレビ)
制作著作	ABCテレビ